**『私の選ぶ、手に汗を握った対戦カードベストスリー』**

　私は大の少年漫画好き。毎週月曜日の朝にはジャンプを購入するためにコンビニへ走り、一つの漫画の展開に一喜一憂する根っからの男の子であります。そんな私が息飲み、手に汗を握ったバトル漫画の対戦カードのベストスリーを選びました。

**第三位「大佛ｖｓダンプ　これで参拝のマナーは完璧だね、大佛ちゃん！」**

サカモトデイズ４２話～４３話より

　黒い花嫁衣装を纏い、いつもマイペースで仲間たちにに世話を焼かれている大佛ちゃん。彼女は日本殺人連名の特務部隊ＯＲＤＥＲに属する一人であり、日本の殺し屋を狙うの刺客である女死刑囚ダンプと対峙します。

そして、この両者の対戦カードはとにかく圧倒的。「死刑囚さんを殺せますように」と神社に願掛けに来ていた大佛ちゃんはダンプの初撃をお賽銭の五円玉で受け止め、日本の神様へのお参りを教えてあげます。物理で(これ大事)。

二礼、二拍手、一礼。大佛ちゃんはダンプの頭を二度もそこにあった狛犬へたたきつけ、に拍手で二度の平手打ち。最後はその頭を賽銭箱へたたきつけます神社をはちゃめちゃに破壊しながらもマイペースを崩さない大佛ちゃん。

フィニッシュも丸鋸を振って連なる鳥居ごと敵をぶった切る迫力満点の見開きページ。そんな大佛ちゃん大活躍の対戦カードが第三位です。

**第二位「新旧主人公対決　虎杖ｖｓ乙骨　遊んでるだけだよ、リカちゃん。」**

呪術廻戦１３９話～１４１話より

主人公虎杖の死刑執行役として現れたのは、本編の前日談で主人公を務めた乙骨でした。「ぬるっ」という不気味なオーラを纏った乙骨は登場シーンから私をゾクゾクさせてくれました。逃走を試みる虎杖の退路を車をぶん投げて塞いだり、刀を容赦なく振るう乙骨は両者の圧倒的な力の差を見せつけます。虎杖も何とか刀を折ることで一矢報いるのですが、乙骨には特級過剰怨霊リカが憑いています。リカが虎杖を拘束。「遊んでるだけだよリカちゃん」という余裕のセリフを残し現主人公虎杖にとどめを刺したこの対戦カードが第二位になります。

**第一位「それサムライソードｖｓチェンソーマン　獣が狩人の言葉を信じるなってなあ～」**

チェンソーマン３６話～３７話

　チェンソーの悪魔になれるデンジｖｓ刀の悪魔になれるヤクザの孫。デザインも酷似した刃物対決が堂々の第一位。デンジにとって刀の悪魔になれるサムライソードは一度敗れた相手ですが、最強のデビルハンター岸辺の特訓を受けて強くなったデンジのリベンジマッチという王道展開！　ビルや電車もぶった切り大暴れの二人。サムライソード必殺の居合に両腕から生えたチェンソーを失いながらも、最後は岸辺に教わった「獣の言葉を信じる狩人がいるか」という言葉を生かし、足からチェンソーを生やす騙し討ちでサムライソードをぶった切ります。挑発や皮肉アクションも切れ切れだったこの対戦カードから私はチェンソーマン独特の世界に引き込まれたと言っても過言ではありません。